

# アクティブスピーカー

AT-SP230TV

## 取扱説明書



お買い上げありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。また、保証書と一緒にいつでもすぐ読める場所に保管しておいてください。

### 安全上の注意

本製品は安全性に十分な配慮をして設計していますが、使いかたを誤ると事故が起こることがあります。事故を未然に防ぐために下記の内容を必ずお守りください。

	<b>危険</b> この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが切迫して生じる可能性があります」を意味しています。
	<b>警告</b> この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性があります」を意味しています。
	<b>注意</b> この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う、または物的損害が発生する可能性があります」を意味しています。

### 本体について

<b>警告</b>	
●異常(音、煙、臭いや発熱、損傷など)に気付いたら使用しない 異常に気付いたらすぐに使用を中止して、お買い上げの販売店が当社のサービスセンターに連絡してください。そのまま使用すると、火災など事故の原因になります。	●濡れた手で触れない 感電によるけがの恐れがあります。
●分解や改造はしない 感電によるけがや、火災など事故の原因になります。	●本製品に水や異物(燃えやすい物、金属、液体など)を入れない 故障や火災など事故の原因になります。
●強い衝撃を与えない 感電によるけがや、火災など事故の原因になります。	●布などで覆わない 過熱による火災など事故の原因になります。

### 注意

●直射日光の当たる場所、暖房器具の近く、高温多湿やほこりの多い場所に長時間置かない 故障、不具合の原因になります。	●ベンジン、シンナー、接点復活剤など薬品は使用しない 変形、故障の原因になります。
●火気に近付けない 変形、故障の原因になります。	●足に引っかかりやすい場所にコードを引き回さない 落ちたり、倒れたりして、けがの原因となることがあります。
●電源を入/切するときは、必ず接続している機器の音量を小さくする 聴力に悪影響を与える恐れがあります。 また、本製品の故障、不具合の原因になります。	●コードの上に物を置いたり、敷物や家具などの下に入れたりしない 断線、故障の原因になります。
●不安定な場所や振動の多い場所に設置しない 転倒などによりけがや故障の原因になります。	●コードを引っ張らず、入力プラグを持ってまっすぐ抜き差しする 断線、故障の原因になります。
	●キャリングハンドルを持って振り回さない けがや故障の原因になります。

### 電池／充電式電池について

指定電池	単3形アルカリ乾電池または単3形ニッケル水素電池
●電池の液が目に入ったときは目をこすらない すぐに水道水などのきれいな水で充分に洗い、医師の診察を受けてください。	
●電池の液が漏れたときは素手で液を触らない ■液が本製品の内部に残ると故障の原因になります。電池が液漏れを起こした場合は、当社サービスセンターまでご相談ください。 ■万一、なめた場合はすぐに水道水などのきれいな水で充分にうがいをし、医師の診察を受けてください。 ■皮膚や衣服に付いた場合は、すぐに水で洗い流してください。皮膚に違和感がある場合は医師の診察を受けてください。	

### 警告

\*1は充電式電池、\*2は電池についてのみの内容になります。

●火の中に入れない、加熱、分解、改造しない 液漏れ、発熱、破裂の原因になります。	●硬貨やカギなど金属製のものと一緒の場所に置いたり、電池の(+)と(-)を接続しない ショート状態になり液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
●釘を刺したりハンマーで叩いたり踏み付けたりしない 発熱、破損、発火の原因になります。	●新しい電池と一度使用した電池、銘柄や種類の違う電池を混ぜて使用しない 液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
●幼児の手の届く所に置かない 電池を飲み込んだ場合は、すぐに医師の診察を受けてください。 窒息や内臓への障害の恐れがあります。	●乾電池は充電しない*2 液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
●電池は(+)(-)を逆に入れない 液漏れ、発熱、破裂の原因になります。	●使い切った電池はすぐに取り出す 液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
	●長期間使用しない場合は電池を取り出す 液漏れによる故障の原因になります。

### 注意

\*1は充電式電池、\*2は電池についてのみの内容になります。

●落下させたり強い衝撃を与えない 液漏れ、発熱、破裂の原因になります。	●外装ラベルがはがれた電池は使用しない、ラベルをはがさない ショート状態になりやすく、液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
●以下の場所で使用、放置、保管しない ■直射日光の当たる場所、高温多湿の場所 ■炎天下の車内 ■ストーブなどの熱源の近く 液漏れ、発熱、破裂、性能低下の原因になります。	●変形させたりハンダ付けしない 液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
●水に濡らさない 発熱、破裂、発火の原因になります。	●保管、廃棄の場合は端子(金属部分)をテープなどで絶縁する 液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
●指定の充電器以外で充電しない*1 故障や火災の原因になります。	●機器を使用したあとは必ずスイッチを切る 液漏れの多くは、スイッチの切り忘れによる電池の消耗が原因です。
	●指定の電池以外使用しない 液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
	●使用済みの電池は自治体の所定の方法で処分する*2 環境保全に配慮してください。

#### ■充電式電池のリサイクルについて

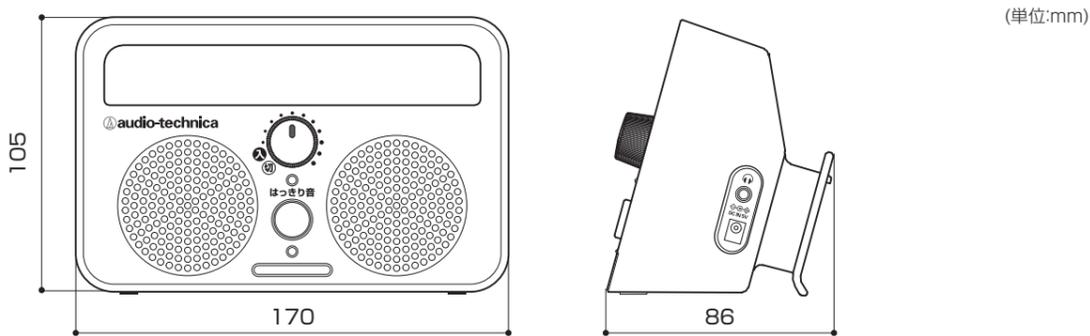
充電式電池はリサイクルできます。不要になった電池は、端子(金属部分)にテープなどを貼り付けて絶縁してから充電式電池リサイクル協力店にお持ちください。充電式電池の回収・リサイクルおよびリサイクル協力店については、社団法人電池工業会ホームページ <http://www.baij.or.jp> をご覧ください。

### 使用上の注意

- ご使用の際は、接続するテレビの取扱説明書も必ずお読みください。
- プラグは根元まで確実に差し込んでください。
- プラグの抜き差しは、必ずテレビの音量を小さくしてから、または電源を切ってから行ってください。突然大きな音が出る恐れがあります。
- 入力コードを引っ張らず、プラグを持ってまっすぐ抜き差ししてください。
- 本製品の電源を入れるときに「ポツ」という音が出ますが故障ではありません。
- 長時間使用すると紫外線(特に直射日光)により本体やコードの色があせてしまうことがあります。
- 磁気の影響を受けやすいもの(ブラウン管テレビ、磁気カード、時計など)を近づけないでください。
- 本製品の近くに電子機器や発信機(携帯電話など)があるとノイズが入る場合があります。故障ではありません。
- ラジオに接続しないでください。ラジオの音声にノイズが入ることがあります。

●φ3.5mmステレオミニジャック以外のヘッドホン端子の機器と接続する場合は、適切な変換プラグアダプターをお買い求めください。

### 外形寸法図



### 故障かな?と思ったら

Q. 電源が入らない	A1. 電池が入っていますか?	▶ 「電池の入れかた」を参照ください。
	A2. 電池が消費していませんか? → 新しい電池を入れてください。	
	A3. 電池の極性(+、-)は正しいですか? → 極性(+、-)表示に合わせてください。	
Q. 電源インジケーターが暗い、点灯しない。	A1. 電池が消費していませんか? → 新しい電池を入れてください。	▶ 「電池の入れかた」を参照ください。
Q. 音が出ない	A1. 電池が消費していませんか? → 新しい電池を入れてください。	▶ 「使いかた」を参照ください。
	A2. 入力コードがしっかり接続されていますか? → コードを確実に接続してください。	
	A3. 本製品やテレビの電源が切れていませんか? → 本製品やテレビの電源を入れてください。	
Q. 音が小さい	A1. テレビの音量が小さすぎませんか? → テレビの音量を大きくしてください。	▶ 「使いかた」を参照ください。
Q. 音が割れる または ノイズが出る	A1. 電池が消費していませんか? → 新しい電池を入れてください。	▶ 「使いかた」を参照ください。
	A2. 入力コードがしっかり接続されていますか? → コードを確実に接続してください。	
	A3. テレビの音量が大きすぎませんか? → テレビの音量を小さくしてください。	

### テクニカルデータ

型式：アンプ内蔵スピーカーシステム スピーカーユニット：φ52mm×2 最大出力 (JEITA)：2,000mW + 2,000mW 入力端子：φ3.5mm金メッキステレオミニプラグ ヘッドホン出力端子：φ3.5mmステレオミニジャック 入力コード長：5.0m	電源：電池(単3形アルカリ乾電池)×4本(別売)、または充電式電池(単3形ニッケル水素電池)×4本(別売)、またはDC5V(別売のACアダプターを使用、日本国内専用) 連続使用時間(3mW+3mW出力時)：約50時間(指定の電池または充電式電池使用時) 外形寸法：H105×W170×D86mm 質量：約465g(電池・コード除く) 別売：ACアダプター AD-SA0520AB (改良などのため予告なく変更することがあります。)
---	--

<b>アフターサービスについて</b> 本製品をご家庭用として、取扱説明や接続・注意書きに従ったご使用において故障した場合、保証書記載の期間・規定により無料修理をさせていただきます。修理ができない製品の場合は、交換させていただきます。お買い上げの際の領収書またはレシートなどは、保証開始日の確認のために保証書と共に大切に保管し、修理などの際は提示をお願いいたします。
--

#### 株式会社 オーディオテクニカ

〒194-8666 東京都町田市西成瀬2-46-1  
[www.audio-technica.co.jp](http://www.audio-technica.co.jp)

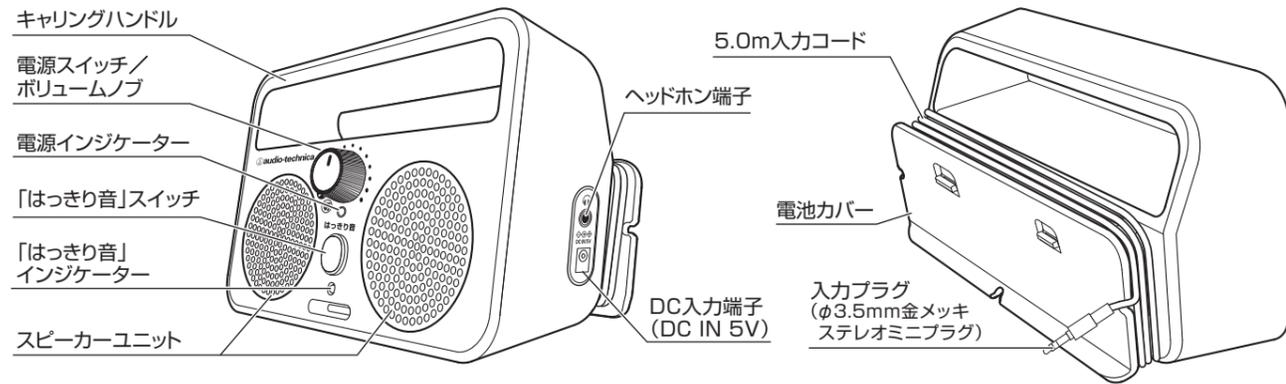
MADE IN CHINA

ver.1 2015.05.20 ver.2 2017.09.15

<b>お問い合わせ先</b> (電話受付/平日9:00～17:30) 製品の仕様・使いかたや修理・部品のご相談は、販売店または当社窓口およびホームページのサポートまでお願いします。 ●お客様相談窓口(製品の仕様・使いかた) ☎ 0120-773-417 (携帯電話・PHSなどのご利用は 03-6746-0211) FAX:042-739-9120 Eメール:support@audio-technica.co.jp ●サービスセンター(修理・部品) ☎ 0120-887-416 (携帯電話・PHSなどのご利用は 03-6746-0212) FAX:042-739-9120 Eメール:servicecenter@audio-technica.co.jp ●ホームページ(サポート) <a href="http://www.audio-technica.co.jp/atj/support/">www.audio-technica.co.jp/atj/support/</a>
---

199502870-01-02

## 各部の名称

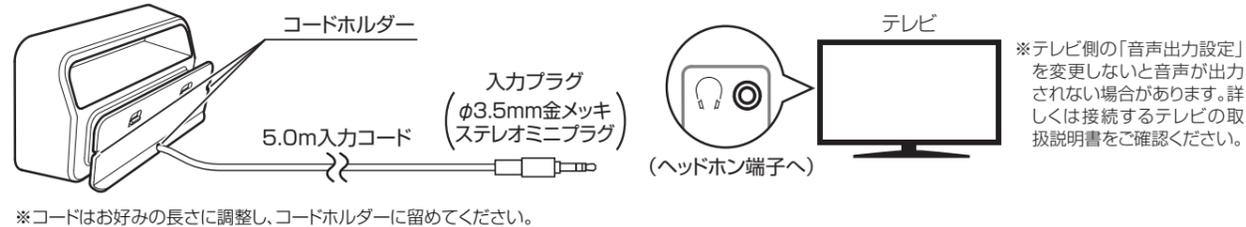


## 使いかた

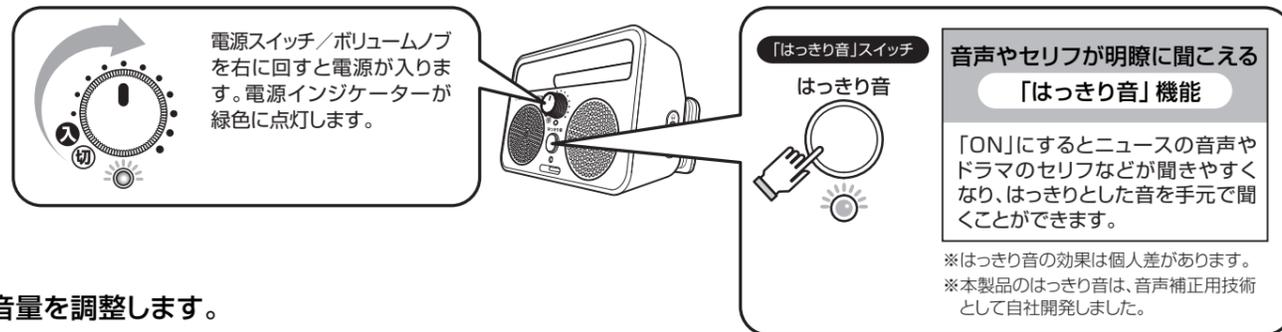
※接続するテレビの取扱説明書も併せてお読みください。

※本製品は、電池別売です。はじめて使用する場合は指定の電池を入れてください。電池の入れかたは、「電池/充電式電池の入れかた」を参照ください。

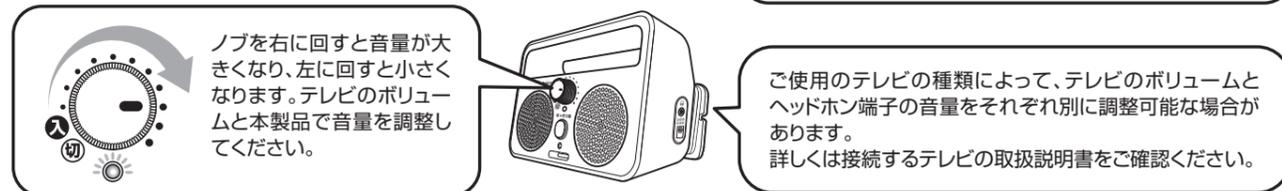
### ① 入力コードをテレビのヘッドホン端子に接続します。



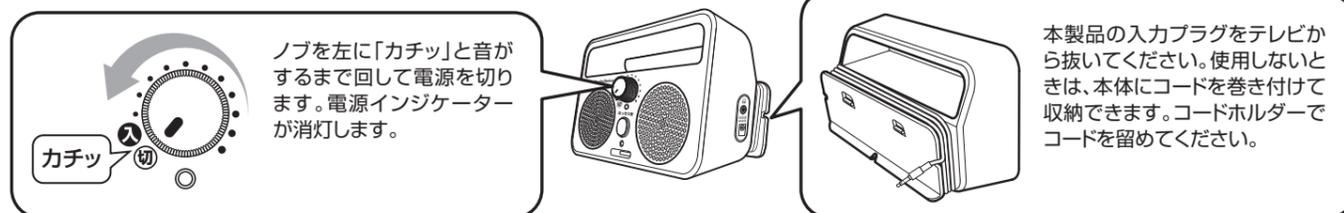
### ② テレビの電源を入れます。次に、スピーカーの電源を入れます。



### ③ 音量を調整します。



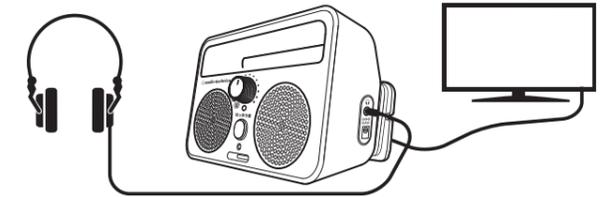
### ④ 使用后、スピーカーの電源を切ります。



## 使いかた

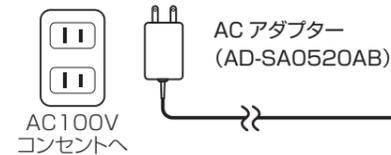
### ■ヘッドホンを使用する

- ① ヘッドホン端子にお持ちのヘッドホンを接続します。
  - ② 音量を調整します。「はっきり音」スイッチを「ON」にすると音声がはっきり聞こえます。
  - ③ 使い終わったらスピーカーの電源を切ります。
- ※ヘッドホンの音声は、電源/ボリュームノブに連動しています。電池がなくなったり、電源を切ると音声が出なくなります。
- ※ステレオヘッドホンを接続すると、ステレオ音声聞こえます。
- ※モノラルヘッドホン(両耳タイプ)を接続すると、左側から音声が聞こえます。
- ※ヘッドホンを接続すると、本製品のスピーカーからは音が出ません。



### ■ACアダプター(別売)でスピーカーを使用する

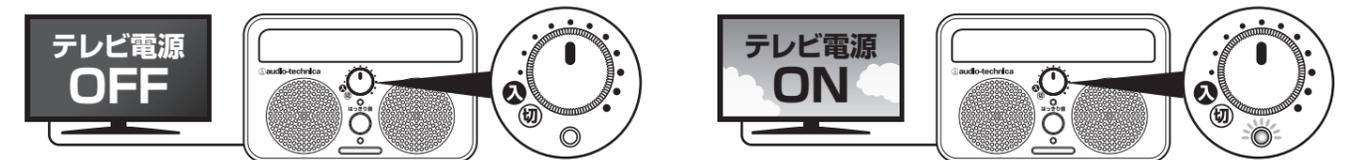
別売のスピーカー用ACアダプターを使用すれば、電池残量を気にすることなく本製品を使用できます。右図のように、スピーカー側面にある外部電源入力端子にプラグを接続し、コンセントにACアダプターを差し込んでください。



※別売ACアダプター:AD-SA0520AB  
上記以外のACアダプターは使用しないでください。  
※お買い求めいただく際は販売店、または当社サービスセンターにお問い合わせください。

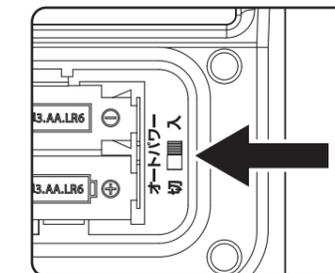
## オートパワー機能について

### ■オートパワー機能の使いかた



テレビからの音声入力が約10分間ない場合は、電源インジケータが消灯し待機状態(省エネモード)になります。待機状態は、完全に電源が切れていません。長時間、使用しない場合は電源を切ることをおすすめします。

左記の待機状態で、テレビからの音声信号が入ると自動的に本製品の電源が入ります。電源が入るまで少し時間がかかる場合があります。



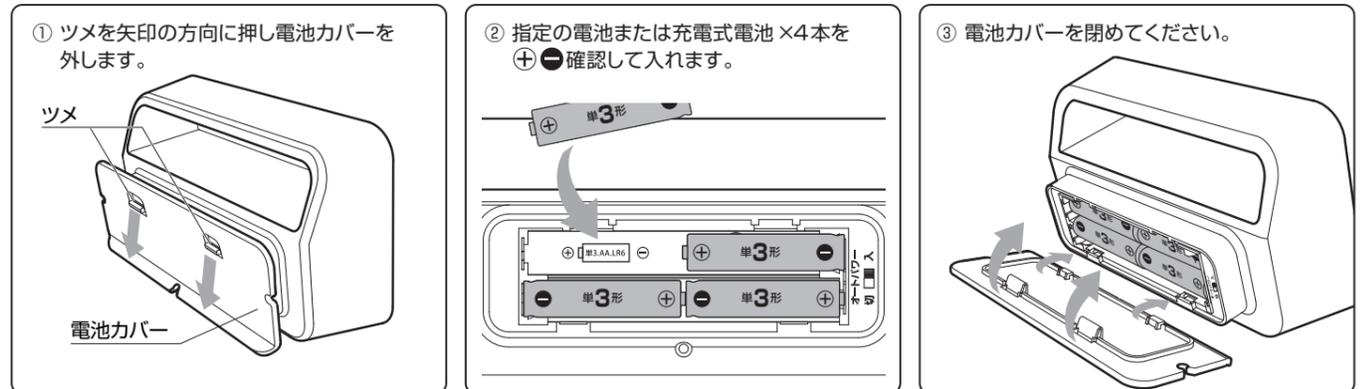
電池ボックスの右側に「オートパワー機能」のスイッチがあります。本機能を使用する際はスイッチを「入」にしてください。

※お買い上げ時は「切」設定になっています。

接続しているテレビのヘッドホン出力端子の音量が小さい場合、「オートパワー機能」が動き、音が途切れるなど待機状態になることがあります。その場合は、テレビのヘッドホン出力端子の音量を大きくしてください。詳しくは接続するテレビの取扱説明書をご確認ください。

## 電池/充電式電池の入れかた

※電池/充電式電池を入れる際や交換を行う際は、入力コードを本体に巻き付けしないでください。



### ■電池/充電式電池について

電池/充電式電池が消耗するとインジケータが暗くなり、音量の減少やノイズが発生します。その場合は、新しい電池にする、または充電式電池は充電してください。

※電池で本製品を使用する場合、スピーカーから音が出ていてもインジケータが点灯していないときは、電池寿命ですので早めに交換してください。  
※充電式電池で使用する場合、インジケータが暗くなり始めたら、すぐに充電してください。